

平成 24 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス					
教科目名	材料学Ⅲ	担当教員	本塚 智		
学年学科	5年 機械工学科	後期	必修	1 単位 (学修)	
学習・教育目標	(D-2 材料・バイオ系) 100%		JABEE 基準 1 (1): (d)		
授業の目標と期待される効果： 鋳鉄および非鉄材料，非金属材料に関する次の事項を理解することを目的とする。 ① 鋳鉄の性質 ② 銅と銅合金 ③ アルミニウムとアルミニウム合金 ④ 破壊 ⑤ セラミックス ⑥ プラスチック これらの項目を工学的な立場から理論的に理解する。これにより，炭素鋼や特殊鋼以外にもよく機械材料として使われているさまざまな材料を理解し，使用目的にあった材料を選び出す能力と応用力を身につける。		成績評価の方法： 中間試験 100 点+期末試験 100 点+課題提出 30 点とし，総得点率 (%) によって成績評価を行なう。 達成度評価の基準： 教科書等の演習問題と同等なレベルの問題を試験等で出題し，総合的に 6 割以上正答のレベルまで達していること。 ① 黒鉛の形状が鋳鉄の性質に与える影響について説明できる。 ② 銅およびその合金の性質と用途について説明できる。 ③ アルミニウムおよびその合金の性質と用途について説明できる。 ④ 脆性破壊，延性破壊などを説明できる。 ⑤ セラミックスの性質と用途について説明できる。 ⑥ プラスチックの性質と用途について説明できる。			
授業の進め方とアドバイス：鋳鉄，非鉄材料，セラミックスなどの材料について特性を理解し，特性を理解するための考え方を習得する。遅刻した場合は授業を中断しても良いので遅れた旨を教員に知らせること。					
教科書および参考書：図解機械材料学第 3 版，打越二彌，東京電機大学出版局を教科書とする。					
授業の概要と予定：後期		教室外学修			
第 1 回：鋳鉄と Fe-C 状態図				練習問題 2 - (2 6)	
第 2 回：鋳鉄の組織図				練習問題 2 - (2 5)	
第 3 回：鋳鉄の性質，黒鉛形状				練習問題 2 - (2 7)	
第 4 回：球状黒鉛鋳鉄，CV 鋳鉄他					
第 5 回：銅と銅合金				純銅の種類について調べる。	
第 6 回：銅合金				演習問題 3 - (1)，(4)	
第 7 回：アルミニウム				演習問題 3 - (7)	
第 8 回：アルミニウム合金				演習問題 3 - (8)，(9)	
第 9 回：マグネシウムとマグネシウム合金				演習問題 3 - (1 2)	
第 10 回：チタンとチタン合金				演習問題 3 - (1 6)	
第 11 回：破壊と金属の結晶構造				降伏応力に及ぼす温度の影響を調べる。	
第 12 回：セラミックスの種類，金属との比較				練習問題 3 - (1 9)	
第 13 回：プラスチックの分類と用途				プラスチックの種類について調べる。	
第 14 回：複合材料				練習問題 3 - (2 2)，(2 3)	
第 15 回：まとめの問題				—	
期末試験					—
第 16 回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など)				—	